

町報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL (天王) 1. 42. 135
編集・企画室 印刷・一日市印刷 TEL (018875) 2038

町	のう	ぎ	
本籍数	4,510		
本籍人口	14,782		
世帯数	3,460		
住民登録人口	13,626		
内			
男	6,570		
女	7,056		
9月1日現在			

町制施行 20周年

記念行事決まる



十月三十一日
十一月三日

町では、昭和二十六年十一月三日に町制を施行してから、ことしで二十年を迎え、これを記念して十月三十一日から十一月三日までの四日間、町公民館を主会場に記念式典、文化祭など二十周年記念にふさわしい多彩な行事を計画していましたが、その内容が、このほどまとまった。

記念式典は十一月三日

記念式典は十一月三日の最終日に町内、外より関係者多数をおまねきし、町公民館体育館で行ないます。

この席上では、本町における自治振興や産業の振興等において特に貢献された方々の表彰を行ないます。

演芸会は

十一月一、二日に

期間中の一日と二日の両日にわたり町公民館体育館において演芸を行ないます。

一日には、大島清蔵氏を道場主とし、民謡おさらし道場々で楽しんでいただきます。これはABS秋田放送テレビで放映されますので出演希望者は次によりお申し込みください。

産業展は町保育所で

十月三十一日から十一月三日までの四日間にわたり天王町保育所を会場とし産業展を計画しています。

◎産業振興パネル

展示コーナー

天王町産業の過去と十年後の天王町を目標にしたビジョンをパノラマ式パネルにより展示します。

◎稲作技術鑑定

競技コーナー

このコーナーでは、稲作の技術向上を目的とし、品種、玄米優劣、病害虫の種類、農業、肥料の鑑定競技を行なうもので、多数の参加を望んでおります。なお、合格者には賞品をさしあげます。

◎農家生活工夫

展示コーナー

農家の生活の合理化を図るため次の展示を行ないます。
▼下排水簡易処理施設の展示

資格——天王町の住民であればどなたでも出演できますが、希望者が多数の場合は予選を行ない十名に制限されます。

申し込み

希望者は十月三十日まで役場総務課庶務係までお申し込みください。
二日には、歌や踊り奇術等の多彩な演芸で取入れ後の一日をくつろいでいただきます。

◎農具のうつり

かわり展示コーナー

農漁業の近代化に資するため今昔の農漁具の展示を計画しています。
できるだけ多くの品を展示できるように皆さんからの寄贈をお願いいたします。
お持ちの方は役場経済課へご連絡ください。

◎改良便槽の展示

▼衣服創作工夫コンクール

▼モデル農家の模型展示

▼生活改善パネル写真展示

二日に臨時町議会開かる

九月二日に臨時町議会が開かれ、四百二十万七千円の四十六年度一般会計補正予算の一案件を原案どおり可決し、同日閉会した。
歳入歳出の予算総額は、これで四億百八十五万九千円となる。

校庭などに

記念植樹

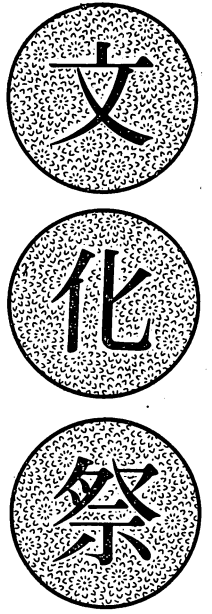
記念行事の一端として町内の小、中学校や遊園地等に記念植樹をします。これは十一月の上旬に予定しており、五百本余りの桜の木を植えます。植林の際や、植林後には、りっぱな桜の木に成長するように皆さんのご協力をお願いします。

町職員採用試験

次の要項で町職員の採用試験を行ないます。希望者はお申し込みください。
▼採用人員 男二名
▼試験の方法
第一次試験は公務員として必要な一般的知識(社会理科、国語、文章理解、判断推理、数的処理、資料解釈等)についての筆記試験を行ないます。
第二次試験は一次試験の合格者のみに対して行なうもので、口述試験、作文等の試験を行ないます。

▼試験期日 十一月上旬
▼試験場所、県自治会館の予定。
なお、詳細については、役場総務課へお問い合わせください。

これは、大崎、渋谷地区の農道整備事業の工事請負費四百二十二万二千円などで、総額四百二十万七千円が舗装関係とされている。この補正で、大崎、渋谷の両地区とも舗装工事が完了することになる。



町公民館では、町制施行二十周年を記念して、四日間の期間中、民俗資料、消費生活、生活写真などの展示コーナーを設けます。

また、舞踊競演会、バレーボール大会、駅伝大会なども催し、二十周年記念に合わせて、スポーツの秋も楽しんでいただく計画をしています。

民俗資料

展示コーナー

民俗資料収集専門委員会で収集した、衣食住、その他の民具を展示します。

民具をお持ちの方で出品、寄託、寄贈して下さる方は、専門委員、協力員または公民館事務局にご連絡くださるようお願いいたします。

消費生活

展示コーナー

食生活上のことや苦情処理のしかたなどの相談所を開設します。

生活写真

このコーナーでは、「豊かな生活をつくるために」をテーマに生活写真のコンクールを行います。また、写真愛好家の写真も展示しますので、多くの方が出品くださるようお願いいたします。

展示コーナー

このコーナーでは、「豊かな生活をつくるために」をテーマに生活写真のコンクールを行います。また、写真愛好家の写真も展示しますので、多くの方が出品くださるようお願いいたします。

食生活

展示コーナー

秋田保健所と町栄養改善学級が提携をして、栄養改善の方向をパネルを展示して、わかりやすくするコーナーです。

一般書画

展示コーナー

このコーナーは、一般の方から書画の出品をお願いし、展示するコーナーで、搬入は十月三十日です。

舞踊競演会

十一月二日

十一月二日に町公民館体育館で、各部落から団体、個人をあわせて、三曲ぐらいの踊りを出していただくことになりましたので、婦人団体、学級などで相談

家庭バレーボール(女子)と

九人制バレーボール(男子)

町制施行二十周年を記念して十月三十一日午前九時から家庭バレーボール(町公民館体育館女子)と九人制バレーボール(天王中体育館、男子)大会を行います。

この大会は、健康なからだによりよい人間関係をつくり、たくましい行動力と創造力を養うために行なわれるもの。チーム編成は次のとおり。

女子、家庭バレー

ボールチームの編成

資格は、町内に住んでいる主婦(未婚者は出場資格なし)で

男子、九人制バレー

ボールチームの編成

資格は、町内に住んでいる男子で、年齢は満十五歳以上であ

し、出演者を出していただくようお願いいたします。申し込みは十月二十日までです。また、当日は民謡踊り同好会の発表会も合わせて行ないます。

民俗資料

収集専門委員

京谷仁太郎、小野金治、上法香苗、川口正之助、柴田勲、石川久悦、安田慶太郎、伊藤倉之助、安田鉄雄、佐々木吉太郎、三浦兼、伊藤繁、石川喜代志、吉田三郎

収集協力員

児玉兼蔵、鈴木哲宗、菅生昭邦、京谷仁佐、伊藤清之助、藤原五兵衛、加賀谷幸太郎、佐々木吉之助、佐々木金太郎、菊地米吉、佐藤久代蔵、菊地栄治郎、鎌田清、海山徳之助、成田亀之助、佐藤久治、小野克太郎、澤川稔、佐藤林太郎、児玉孝雄、吉田吉治郎、吉田伝治郎、三浦貞雄、安田亦六、渋谷健蔵、桜庭清孝、桜庭喜六

年齢は、満二十歳から二十九歳までの人が四名以上、三十歳以上の人が四名以上とする。

選手は、一チーム八名で、補欠は各一名とし、一人の人が一チームより出場できない。一部落から数チーム出場させてもよいが、その場合は、チーム名を明示すること。

試合方法は、トーナメント方式で、敗者復活戦も行なう。

【表彰】男女とも三位まで表彰し、参加チームに参加賞をあげます。

申し込みは十月二十三日まで

抽選のための監督会議は、十月二十三日午後二時から町公民館で行ないますので、それまでにメンバーをそえて公民館事務局に申し込んでください。

駅伝大会

この大会は、健康なからだのぞましい人間関係をつくるために、町制が施行された昭和二十六年十一月三日を記念して毎年行なわれているもので、ことしも二十回大会を十一月三日に行ないます。当日は、午前十時に追分三ツ路をスタート。上戸、下戸を通過して二田に入り、二田から江川に渡り、天王、湖岸方面、役場前を通過して公民館前がゴールとなり、ほぼ町内を一周することになる。

コースは十一区間で、二十五・六八キロメートル、最長区間は、塩口分館前〜羽立上丁バス停留所の三・一五キロメートル。最短は、東湖幼稚園前〜東湖小間の一・四七キロメートルとなっている。

【チーム編成】正選手、補欠は町内に居住しているもので、正選手十一名、補欠五名、監督一名の計十七名で一チームを編成する。ただし現役の陸上競技選手で、中長距離種目で全県大会以上の大会に出場した選手は出場資格がないことになっている。

また、一部落から数チーム参加してもよいが、各部落単位にチームを編成すること。年齢区分による正選手数は、月二十三日午後二時から町公民館で行ないますので、それまでにメンバーをそえて公民館事務局に申し込んでください。

監督会議までに参加申し込みのことになっていきます。また、大会当日は、午前八時三十分まで町公民館に集合してください。

【コース】追分三ツ路(①二・六km) | 相互銀行野球場前(②二・六km) | 上戸浜入口(③一・九km) | 農業高等学園入口(④三km) | 二田神社前(⑤一・五五km) | 役場前(⑥三・四七km) | 東湖幼稚園前(⑦一・四七km) | 東湖小前(⑧二・一五km) | 塩口分館前(⑨三・一五km) | 羽立上丁バス停留所(⑩一・九五km) | 大崎神社前(⑪二・四六km) | 公民館前

【表彰】上位三チームを表彰し、優勝および準優勝チームには町長杯第三位には、公民館長からのタテを授与することになっています。その他全参加チームおよび選手にも参加賞をさしあげます。また、各区間の最高タイムを出した選手には、区間ラップ賞(タテ)をさしあげます。

【選手名簿】十月二十三日までに各チームの選手名簿は、十月二十三日午後二時から町公民館で行なわれる監督会議までに公民館事務局に提出してください。オーダーの変更は、開会式終了までに手続きをしてください。

【記念行事】柔、剣道大会も町制二十周年を記念して、十一月三日天王中体育館で、柔道剣道大会を行ないます。当日は、男鹿、南秋からチームを招待し、天王町チームと一戦を交えることになっています。

改正された道交法

今回の改正は、昨年の改正に引き続く全面改正の残りの部分で、この改正では、交通ルールに関する規定を全面的に整備するほか、歩行者の安全のための規定を設けるなど、必要な規定の整備が行なわれました。

なお、この改正法は、ことし十二月一日から施行されます。

おもな改正点

◎歩行者の通行の安全の確保

▼歩行者の通行の安全をはかるため、歩行者用道路についての規定を設け、歩行者の通行方法の特例、やむを得ない場合の車両の通行の許可の制度などについて定めました。

▼歩行者の側方を通過する車両および横断歩道に接近する車両などの注意義務を設けまし

◎都市交通対策の推進

▼横断歩道の（手前だけでなく）先方の五メートル以内の場所での停車、駐車および指定消防水利の標識から五メートル以内の場所での駐車は禁止になりました。

その他、停、駐車の規制、公共交通機関の優先の確保などについて改められました。

◎新しい交通ルール

▼急ブレーキやみだりに進路を変更することなどを禁止したほか、道路標示で車両がはいるてはならない道路の部分を表示することができることにしました。

▼横断歩道での追い越し、および交差点または踏み切りの手前三十メートル以内の部分での追い越しを禁止することにしま

した。
▼夜間、他の車両などの直後を進行する車両などは、灯火を消し、または灯火の光度を減ずるなどの操作をしなければならぬことにしました。

▼騒音防止装置またはばい煙などの発散防止装置が保安基準に適合しない車両は、直ちに整備不良車両となり、罰則も引き

いつまでも長生きを

二十回目の敬老会

町では、敬老の日より五日早い九月十日に二十回目の敬老会を町公民館で行ない、約三百人のお年寄りが出席、なごやかな敬老の日を過ごした。

おじいさん、おばあさんたちは四台のバスに乗って次々に到着。七十歳以上とはとても思えないほど元氣な姿を会場に見せた。

午前十一時から始まった式典では、町長らから「いつまでも長生きしてください」というお

上げられることにしました。
▼車両などの運転者が、車から離れるときは、安全を確認し、また、同乗者が安全を確認しないのでドアを開き、または車から降りないようにするため必要な措置を講じなければならぬことにしました。

などについて改正されました。ただいま秋の交通安全運動の期間中です。愛の一声をかけあい、子どもと老人を守りましょう。

タナー」と喜びをかみしめながら、手を合わせて語っていた。
▲町長からハトつえを手渡されるおばあさん

牛坂分館で敬老会

敬老会

牛坂分館（坂田民治分館長）では、九月十五日の敬老の日、同地区の六十歳以上のお年寄りを分館に招き、敬老会を行なった。

これは、長い間社会や町の発展につくされたおじいさん、おばあさんたちに感謝し、これからも元氣に過ごしてもらおうとことしはじめて行なわれたもの。

会には、六十歳以上のお年寄り八名が出席。同地区の婦人たちの民謡踊りなどで「ミニ敬老会」を楽しんだ。
同分館の運営審議員たちは、「お年寄りの皆さんに、こんなに喜んでもらえるなら、恒例の行事にしよう」と話し合っている。

商工会だより

このほど、商工会では、第五回商工会会員研修会を男鹿市で開いた。

当日は、六十数名の会員が参加し、食品雑貨の協同仕入れとこれからの経営のありかたなど真剣な話し合いをし、有意義な一日を過ごした。



羽立老クで奉仕作業

羽立の老人クラブ、長命会（菅生周助会長）では、九月八日会員三十名で、公民館周囲の草取りに精を出した。
同会では「自分たちの使う会場は、自分たちの手できれいにしよう」と、昨年から敬老会の前に草取りをしているもので、「これからも毎年続けていく」と、ひたいから汗を流して語っていた。
また、羽立部落の神社、遊園地なども定期的にそうじをし、地域住民から大変喜ばれており、老人クラブ第一回大会で宣言した。「好かれる老人」「話せる老人」「役立つ老人」のひとつである「役立つ老人」の奉仕作業であった。

一日から赤い羽根共同募金運動

ことしも戸別募金を主体として、地域婦人会、奉仕員の方がうかがいますので、皆さんのご協力をお願いします。

役立つ老人になるう！と奉仕作業をする



